臺灣昌新報 夕刊
八月廿一日
夕刊定價 一部二錢
臺北市榮町四丁目臺北市役所前 臺北市榮町四丁目臺灣日日新報社
臺中市寶町四丁目臺灣日日新報社 臺中市寶町四丁目臺灣日日新報社
花蓮港市中正路一丁目 花蓮港支局
臺南市錦町四丁目臺灣日日新報社 臺南市錦町四丁目臺灣日日新報社
大阪市西區靱南通二丁目 大阪支社
（ユニオンビルディング内）
（電話 土佐堀 一〇〇〇番）
東京市麻布區三之二番地 東京支社

播磨 菊正宗 之王

中央指導部諮問機關
國民協議會（假稱）を設置
各界層の聲を聽く

【東京二十一日發同盟】新體制問題は愈々今週中又は遅くも來週中には新政治機構の骨格は固まるとともにその指導要綱及び組織の大綱について明らかを見る政府としてはこれを新政治機構の核心として政治の推進力となるべき中央指導部はその下に政治、經濟、文化、其他その他各部を必要に應じて組織しもつて政治指導機關としての機能を果すべきであるがこの中央指導部とは別個に指導部の諮問機關として各國民各階層の立場に應じて大政を翼賛し且つ國民輿論（假稱）なる會議を組織して廣く國民各階層の要望を聽き指導部と相俟つて新體制の確立らしめんとする方針の下に目下首相側近において使嗾部を編成である、而して右國民輿論は政府の諮問に應じて新體制の中央組織であり更に指導部を補佐しての諮問機關として國民輿論の聽取に當るべき機關として下部組織を有する方針である、尚右國民輿論は各省に迄及んでいる指導部が政治指導の機關として上から組織される反面國民輿論は國民輿論の機關として下から組織される國民輿論の機關としての役割を果すべきであるが將來においては指導部の諮問と相俟つて新體制の確立に當る模様である

明年、明後年の戰備進む
英首相、下院で報告演說

【ロンドン二十日發同盟】英首相チャーチル首相は二十日午後下院において戰後の戰時進行方針に關し重大報告演說を行つた、下院は立錐の餘地もない滿員振り、外交官席にはケネディ米國大使が特別席に坐を占めて居るのが注目を集めた、所謂チャーチル首相の演說はほぼ次の通り（寫眞はチャーチル英首相）

今次戰爭を前大戰と比較すると前大戰では最初の一ヶ年間に發表の撃沈三十六萬五千噸を出したが今次戰爭では殆ど皆無、補償、行方不明者その他一般市民を含めて未だ九萬二千名を發表して居ない、併し今次の戰爭には前大戰とは異つて兵士のみならず全國民が戰列に加はつて居る、この秋の戰爭こそ偉大天祐とその豊かな資源を有する英帝國に相応しいものである

ヒトラーは今や大陸にその手を伸ばして居る、我國民の戰意は益々強固になつて居る、我國民の戰意は益々強固になつて居る、我々は國土防衛に決心を固めて居る、我々は國土防衛を誤めねばならない、然るに我々は過去一年間に英本土及び屬領の防衛に關する英米二十五萬の大軍を海外に送つたのである、我々は今日英本土の防衛に關する英米の協力を感謝する、我々は今日英本土の防衛に關する英米の協力を感謝する、我々は今日英本土の防衛に關する英米の協力を感謝する

重慶は蟲の息!!

"俺達だけで蔣政權は潰す"と

我が海鷲の凄い意氣

【東京二十一日發同盟】現象たる山岳を抜いて強行敵の首都市郊に而へ、市民同の根は益々敵愾心を強め抗戦の石碑のみでも二十五、隣に三十四、を爪れ市民市街戦を除き殆ど放棄を呼び、現象の苦心と関として発表き命都の中枢部に於いて最近芸術家等を帯びて現況に赴いた現象出生三代民吉中佐は二十日現地者で次の如く語った

【重慶二十一日發同盟】重慶の市民は今日の空襲に対し、

家庭

空襲と食糧問題

毒ガスに會つては握り飯では困る

非常時の合言葉ひとして、未だ空襲を受けてゐない國から、非常時の食糧をどうするかといふことについて國民全般がまだあまり氣にとめてゐないやうに見受けられますが、今日の戰爭が昔に比べ驚くべきでなしに、空襲戰、外交戰思想戰といふ具合に、その範疇を加へて行くに從つて、一方には、銃後の守りとしても、食糧問題が、愈々重大性を加へてまりました

【貧】戰の新形態戰爭で、米國の國際電話などもその一例でありますが、既にまた食糧の大量輸入戰といふ問題がこの際新たに加へられ、銃後の方法で、防禦されなければなりません

【我】國で空襲問題のため銃後の防禦といへば、關東一帯を中心とする大正十二年の大震災で、この時、即時救護用の救ンと繃帯とでありましたが、如何に重要な役割を果したかは、當時救護を直接受けた人人は、體驗したところです、このことは、さきに國の大災害に於ても實驗されたことです

【關】東大震災にしても、關西の大災にしても、その救護は、現代であるにしても、その火災は、ガス爆發のものでありましたから、すぐに焼き出しの用意をされて、拂ひ、炊出しが、どれがもいち早く、ガス及び火災の被害にとたならば、丸出しの銃後では、とうにも手がつけられず、罹災者とくなりませう

【勿】論、生産品の配給は、するものは、寄つ食べられなくなるので、綿、ガラス、ブリキ、アスファルト、パラフィン紙などの不足品は、その他のもので、罹災に包帯したければ、ほとなくなるのですが、この際、何といつても、國際電話一本にたつわけです。但し、銃後では、なければ代用品の使用は、必ずさしつかへありません

【か】の際、大震災に際し、ドイツがイーブルの會戰に於て、毒ガスを使用してから、各國共毒ガスを使はやうになつたのですが、その結果、毒ガスに對して最も安全性を持つてゐる、國際の到用がいよいよ、前のに、防ぐられるやうになつたのであります

【日】本人は、何ものにも、とかく、防禦器に慣られるために、とかく、防禦の、弱いといはれてゐるが、これもたしかに一理ある點であります、しかし、第國でも先の第一次、大震大戰、當時の經驗を、忘れかけたものさへあつたので、本年二月に、英國防禦省、英國平均四人と、長機つて、二時間ほど、相談する、防禦の、防禦を目標として、これだけのものは、何時、何なる時も、防禦しておけといふ、郡内大臣の、防禦があつたほどであります

【何】といつても、銃後では、萬が一、毒ガスに、襲撃される、國の、内務、防禦、に於ても、「防禦」に、對する、國の、保護、といふ、パンフレットを、配布したのがありますが、その中に、次のような、出し、の、防禦、ではどうにも、手がつけられず、、、

星ぞら (128)

……上演上映差止……

井伏鱒二
吉田貫三郎

ふさぎの蟲（二）

蟲で邀撃を見たがうかれようと思つたわけである。ところが百合子はひどく取り消して、加奈女の眼に笑た人にお辞儀をした。奪ひもせずに、見ないふりをしてその人にお辞儀をした。

いまでもなく邀撃が引起して来たのである。加奈子は今なつかむいて考えの方に向き、邀撃ことも蟲の蟲を見ることが出できなかつた。彼女はさせて邀撃がもしたれればいけないと思ひながら、それさへもすることができなかつた。

邀撃は眼に涙をいつぱいためた。

蟲があいた。

蟲は田舎の家の廊である。看小屋の横に金網をめぐらした鶏の檻、等大の木馬、子供の自轉車など置いてある。美しい夕暮れの日の暮きであつた。

百合子は邀撃を見たがうかれようと思つたわけである。ところが百合子はひどく取り消して、加奈女の眼に笑た人にお辞儀をした。奪ひもせずに、見ないふりをしてその人にお辞儀をした。

「井上の拡七老人、とても笑はせるのよ。でもこの蟲、もうそろそろおしまひだわ……」

すると邀撃が、彼女の方でコツンといふ音がした。ちやうど鶏の大部分は場面で、井上の拡七老人が「ほんとに馬ちや、馬の方が可愛いんだ」と云ひながら蟲の邀撃手に出つた。笑太郎の邀撃は「あんな馬、唾を出してやらうかしら……」と口惜しさうに檻側を蹴みつけて、さうして鶏かに蟲に入つた。明かに邀撃の眼をつくり邀撃が邀撃され、同時に場内の明りが

ついた。百合子たちや邀撃は眼を立つて、ぶらぶら歩きをするために郷下に出て行つた。

加奈女はひとり席に残つて、いまに邀撃が隣の席に来るのを待ちうけてゐた。もし来なければ、邀れの女と席席に出かけた筈である。加奈女は邀撃をあげてゐることが出来ないで、プログラムを読むやう風をしてその頁をめくつてゐた。その脚本は「子供の四季」六場、席作は郷田邀雄、脚色は上原邀郎である。加奈女はいつか郷田邀雄の「河畔の話」といふ邀撃を読んだことがある。そのときの作者の風采や姿態を想像して、背のすらりとした詩人風のいい男であらうと考へてゐた。ところが後日その人の写真を新聞で見て、想像してゐたとは大違ひであつたので拍子抜けしたことがある。夫の邀撃を知らせるベルが鳴つた。

邀撃たちはそろ〳〵と席に戻つて来た。百合子や邀撃も、何か笑ひ合ひしやうな様子で戻つて来た。ひとりぼつちよんぼりとして人を待つてゐる加奈女には、それがはつきり感じられた。

百合子が加奈女の耳に口を寄せて囁いた。

「今度の邀撃で、三郎が天狗のお面をかぶつて出るんですつて」

シャトン臭い臭であつた。

「百合ちゃん、食堂に行つたのね……」

佛國崩潰の原因

内部的の頽廢から

フランス共和國は、あまりに脆く崩潰した。その主なる原因が、内部的要因に帰することは、既に自他ともに認容するところである。今や一片の砕かべき餘地も残さない。

英國の有力誌「ライフ」及び「タイム」のパリ特派員ラルフ・デラヘイ・ペイーン（ジュニア）氏は、當時英國及び佛國の情勢を比較して、その原因を抵抗の「ライフ」誌に寄せたが、それは國家の内部的要因及び國民

フランス人は徹頭徹尾、あまりに個人主義だ。個人主義は、自分の生命財産を大切にする。だから、戦争は、自分の生命財産を犠牲にしてまで、国家を救ふ気持ちは、ない。

フランスはドイツのために一ケ月と十三日で征服されたといふが、戦争は征服されたのではない。自分が降伏したのである。フランス国民自身が、それを征服したのである。彼らは、それほど手ぬるい国民なのである。

政治史の論理的帰結である。もしジャーナリズムの眼が、もつとシャキリとしてゐたら、不敬な国家に対して、一層の警戒が出来てゐるべき筈ではないか。第五列の活動も、フランスでは出ない。第五列の活動は、フランスでは、彼らの眼に映れてゐるべき筈である。

フランスは、自分の生命財産に執着する。だから、戦争は、国家の問題ではなく、個人の問題である。だから、戦争は、国家の問題ではなく、個人の問題である。

コラン撮影の第九回の映画は、「井上の拡七老人、とても笑はせるのよ。でもこの蟲、もうそろそろおしまひだわ……」

すると蟲が、彼女の方でコツンといふ音がした。ちやうど鶏の大部分は場面で、井上の拡七老人が「ほんとに馬ちや、馬の方が可愛いんだ」と云ひながら蟲の邀撃手に出つた。笑太郎の邀撃は「あんな馬、唾を出してやらうかしら……」と口惜しさうに檻側を蹴みつけて、さうして鶏かに蟲に入つた。明かに邀撃の眼をつくり邀撃が邀撃され、同時に場内の明りが

映画と舞台界の二大月夜を中心にしたもので、脚色は八田尚之、演出は千葉泰樹、キャストは主役に東宝の谷口陽子を抜擢、岡田茉莉子、水野久美、藤間紫子、藤田進、悦ちゃん、新協劇團、第二協團の嘉治鈴子も出つてゐる

映畫＝煉瓦女工＝

今春国民所の十ケ月賞を受ける

原作者である、映畫化されたこの女工の実話を映畫化した作品

映畫製作業者と安井内相が懇談

映畫界新體制に對處して

[illegible]

夕刊經濟欄

セメントの操短撤廢決定

九、十、十一月分

[illegible]

野村證券披露

[illegible]

協和鐵山倍額增資

[illegible]

臺北建信の貸・住宅上棟式

[illegible]

商況（廿一日）

[illegible]

内外情勢の成行待

[illegible]

生糸は値惚買

[illegible]

日本映畫が南米で凱歌

[illegible]

エノケンのワンワン大將

[illegible]

時局經濟欄

織端に使用した金銀糸は

[illegible]

嘆きの花傘

[illegible]

今週の映畫

[illegible]

今晩の映畫

[illegible]

今夜の放送

[illegible]

戰抗者對棋將段高棋將

主催 棋將社

長谷川清二郎（八段）　荒卷三之（八段）

[illegible]

荒卷君堂々三連勝

完璧の勝利

[illegible]

(第二版) (明治卅一年五月九日第三種郵便物認可) 昭和十五年八月二十二日 (不曜日)
臺灣日日新報 第一万四十五百二十八號

臺灣日日新報

日本夕刊共二十頁
臺北市榮町一丁目四番地 臺灣日日新報社 電話 一番 代表 一番 編輯 二番 二六六番 二六七番 二六八番 二六九番 二七〇番 二七一番 二七二番 二七三番 二七四番 二七五番 二七六番 二七七番 二七八番 二七九番 二八〇番 二八一番 二八二番 二八三番 二八四番 二八五番 二八六番 二八七番 二八八番 二八九番 二九〇番 二九一番 二九二番 二九三番 二九四番 二九五番 二九六番 二九七番 二九八番 二九九番 三〇〇番 三〇一番 三〇二番 三〇三番 三〇四番 三〇五番 三〇六番 三〇七番 三〇八番 三〇九番 三〇十番 三〇十一番 三〇十二番 三〇十三番 三〇十四番 三〇十五番 三〇十六番 三〇十七番 三〇十八番 三〇十九番 三〇二十番 三〇二十一番 三〇二十二番 三〇二十三番 三〇二十四番 三〇二十五番 三〇二十六番 三〇二十七番 三〇二十八番 三〇二十九番 三〇三十番 三〇三十一番 三〇三十二番 三〇三十三番 三〇三十四番 三〇三十五番 三〇三十六番 三〇三十七番 三〇三十八番 三〇三十九番 三〇四十番 三〇四十一番 三〇四十二番 三〇四十三番 三〇四十四番 三〇四十五番 三〇四十六番 三〇四十七番 三〇四十八番 三〇四十九番 三〇五十番 三〇五十一番 三〇五十二番 三〇五十三番 三〇五十四番 三〇五十五番 三〇五十六番 三〇五十七番 三〇五十八番 三〇五十九番 三〇六十番 三〇六十一番 三〇六十二番 三〇六十三番 三〇六十四番 三〇六十五番 三〇六十六番 三〇六十七番 三〇六十八番 三〇六十九番 三〇七十番 三〇七十一番 三〇七十二番 三〇七十三番 三〇七十四番 三〇七十五番 三〇七十六番 三〇七十七番 三〇七十八番 三〇七十九番 三〇八十番 三〇八十一番 三〇八十二番 三〇八十三番 三〇八十四番 三〇八十五番 三〇八十六番 三〇八十七番 三〇八十八番 三〇八十九番 三〇九十番 三〇九十一番 三〇九十二番 三〇九十三番 三〇九十四番 三〇九十五番 三〇九十六番 三〇九十七番 三〇九十八番 三〇九十

社說

青年學徒の領導と限界

青年に希望を有たしめたい

一

日本國民は先天的に一個の經綸なる信念を有つてゐる。即ちそれは神勅に示されたる無窮無窮への經綸性で、この信念と此の信念を基調とする國家民族の生成發展してやまざることに對する確信である。然りながらこの信念は、時もすれば非常の事態に際して發奮興起するよりも忍しく、"神風"を待望するの傾向に陥ること多い。現に昨年九月第二次歐洲戰爭の勃發をみるや、一部の知識階級、指導階級といはれる人々の間に於てさえ神風たりとする見解が行はれたのであるが、其後の歐洲戰爭の推移と東亞への影響一体に支那事變への深刻なる影響は、自らの權威と威信によらずして、神風一陣、かの元寇をして悉く玄海の底に沒滅し去つた歴史的事實を再び繰返すことは出來ないことを直觀的に示しつつあるのではないか。換言すれば歐洲戰爭をして所謂"神風"たらしめる條件には、自ら先づ心頭を滅却して火も亦涼しとするの天死一番の覚悟たくしては"神風"要じてノアの洪水となる危險すら多分に存在するのである。近衛内閣の企圖する所謂國内新體制の確立も、之を詰り易くいへば間から見た個の滅るのを待つが如きかの無為なる"神風"待望を揚棄して、國民自らの各職分に關する種性と修習とによつて一切令へばかの元寇の役に於て國難を救くも鶴山上頼が射をもつて國難に代らせられんとした故事を時さきられ七日七夜を仰瞻嘯、遂に敵海の國風をして"神風"に變ぜしめ給つた一切を國家へ捧一する大精神を國民國々に於て體得化し、よつて以つて歐洲戰爭を國に"神風"たらしめんとするに外ならぬ。

二

吾々が國に新體制をもつて人の新體制たるべきことを强調し、政治經濟國際の形而下的變革たるに止らず、形而上的な思想、倫理、世界觀の領域に於ぼすべき主張し來つたのも畢竟にかかる自覚を代表するものであつた。くだいていへば行の體制でなく、心の體制確立と新體制に對する國民的覚醒である。しかしながら一口に心の體制確立といつても、王明明が山中の峻を破る容易く、心中の峻を破るは難しと喝破したるが如く、明治維新七十餘年間の永き年月に亦わたつて、歐洲自由主義の原理として信奉し來つた古き個人主義的、義本主義的思想を堅き根を張りすが如く、捨棄するとは、これらの傳統に生きる人々にとつて決して容易の業ではない。ここに於てこれらの古き傳統たるすべて新日本建設の國策たる目標を阻一ばいに吸ひとる必須的不可缺要件として要請される。勿論この事はみだりに青年の國責をそつて先人を非難したり或ひは放たきに忌憚することであつてはならぬ。先人の功業は功業として之を十分に認識するとともに、時代の推移を敏感に感知し、時勢の要請に對する新時代の要求と信念を新たにすべきである。然るに翻つて青年の側に於ては、時代

外米の科學

臭氣は何が原因か

（中）東大教授 岡村 保

また外米は内地米に較べ臭氣が強く感じられるから、内地米の方が遙かに程度は大きいのである。既う外米の方が内地米より強くなると臭氣の比較問題になるが、外米の方が遙かに強いから臭氣の程度は内地米の方が遙かに強いのである。既う

牡丹崩れず（172）

竹田敏彦作
岩田專太郎畫

黄邦恩大人（二）

「……」

百恩が話に夢中になってゐると、「失禮ですが、こちらは初めてのやうですが、どちらへいらつしやるおつもりですか」

紳士は、にこやかな微笑で訊れた。四十三歳の、がつちりした逞しい體格とリネンの服と、ヘルメット帽が紳士と調合して、都の美男な、色の黒い、鷲鼻に編びたふくよかな顔には、何とも甘へぬ人情つこさが滲れてゐるが、眼い鼻子の線から眼く強い顎と、鋼く閉じた口は、何か固しがたい鋭さを示してゐた。百恩はそうした男の顔に、ちらと一瞥を與へたが、

「中山線の鵬鵬山鵬へ行きたいと思つてゐます」

正面に坐つたと、紳士は

「ほう、それは偶然です。私も、これから鵬鵬山鵬へ參るところですから、一緒にお送りして參上げませう」

「さうですか」

「どうぞ……」

紳士は、すぐ先に立つて傍に待たせた自動車に近づき、

「さあ……」

百恩に乘車をすゝめた。百恩は初めての間柄でもあり、紳士に偶然に行方の一致した、しかも頗れ聊れしい、不思議な感じを紳士の好意にいくらか感謝を感じながらも、思ひ切つて

「ぢゃ、お言葉に甘へますか、どうぞ、あなたから……」

「さうですか、では……」

紳士は、ドアを引いて先に乘つた。續いて百恩が並んで腰を下すと、車はすぐ、前方に見える城壁の方へ、走り出した。

生々しい鵬鵬の跡をとゞめて、無惨に壊れた鵬門の酒鵬には、まだ鵬丈な木柵が繞つて、歩哨の兵士が、仕切の前を、鵬鵬に見守つてゐる。城壁なども、すべて、鵬後らしい鵬當した鵬鵬で、百恩の心を引鵬めた。

「やはり東京から乗り越しですか」

車が城門を通過して矢張と聞やかな街の方へ入つてゆくと、紳士は、百恩の足許に置いたトランクを見て、指差つた

「はテ、あなたも、やはり内地から？」

百恩が訊ねると、

「いや、私はずつと南京にゐるものです。ちようど上海へ用がありまして、その帰りです」

紳士は笑へた。

「いかがです、内地の鵬鵬生活にはいろ〳〵面白から鵬ぬ鵬まつすが、大丈夫ですかね」

「大丈夫ですよ……それ位なこと、三日の間に鵬鵬鵬

臺灣綜合版

全島から選抜の青年二百名宣誓

きのふ報國隊入隊式

【高雄電話】全島各地より選ばれた二百名の本島人青年の第一陣は昨朝高雄入隊生二十一日午前十時より高雄州岡山郡下現地において高田隊長、四宮隊長、初め小倉隊司令官、[illegible]隊長、宗像隊長、若林隊長等臨席、郡守、岡山郡守等の祝賀多数列席の下に盛々と挙行された。先づ開隊式、神官、[illegible]、[illegible]、[illegible]

南支・南方版

奇怪千萬な 英國領事の行動

汕頭在住の獨人を不法壓迫

【汕頭支局特電】和蘭本國が獨逸の白耳義侵略に抗議せよと迫られたが、英國は和蘭に對し、獨逸の白耳義侵略を黙認せよとの強硬な申入れをなしたので、之を右の旨を呼吸して

經濟統制令の違反 最近著増の傾向

戰時下に忌むべきこと

次第であるが、その違反品目は、野菜、果物の食料品が首位を占め、続いて繊維製品、石炭、木炭、薪等の燃料の順である、右の動向が示している如く、昨年に比し本年上半期が長足に進んでその内容に於て著しく目立つ

増加を示した点は各種の要素を含むべき時に対する違反者と、司法警察官の一部の自覚が欠如されている点である

統計によると六月分の送致件数は六千四百三十五件（うち司法警察官は六千七十八件）で人員は八千二百人でその内訳の特徴を挙つてみると著しく目につくのは今回その他の使用禁止品の減少した点で統制令の使用禁止品は僅に一件しかなくこの種のそれからすると極めて乏しい

一貫した統制を望む

基隆商工會議所が 食料品の價格對策

生産者価格、販売価格、賃金に関する統制は、一貫した統制の下に行はれなければ、その効果は期し難い、特に生産者価格の問題は、生産費の問題、本格的に検討する現段階に於ては、これが統制は、生産費の問題と、生産者の利潤の問題にあり、且天候の自然的力の支配を受け不安定なる労働賃金の高騰等の不足経済的原因により生産減退の傾向あるに不拘需要は輸移出の増加に一般需要増加に寄き状況なるため需給相伴はざる根本不調和の原因なり、されば先決問題として生産関係を図るべきは利潤の大なる品種に個作せざるやう品種別培養機の統制管理一を必須とすべきことなり

二、出荷統制を強うること　統制品荷統制なく出荷は自由なるため需給相伴はず結つて適正価格を維持することは不可能なるを以て内地の如く需要統制機関規則

武勳は永久に輝く

廣西線戰で名譽の戰死

廣西戰線で誉々たる武勲を輝かしたC〇部隊所属の戰死者左の如く

（歩一　小田一夫　宮城縣東白石郡原町村）

（歩二　濱村　勝　香川縣綾歌郡田村）

（歩二　三浦　摩七　熊本縣天草郡上津町）

（歩二　竹村　英夫　山口縣防府市大字岩国）

（歩二　鈴木　覺　花蓮港廳花蓮港街住）

海の勇士を慰問

若草愛國子女團の一行

【基隆特電】臺北廳二高女愛國子女團の一行十八名は黒田基隆要港部司令官の招待により二十一日基隆港を視察した

基隆郡各街庄に 奉公班を設置

銃後の精動徹底方策

【基隆郡】基隆郡内各庄に於ては一日早朝一時から部落常会に於て部落奉公班を設置し銃後の精動徹底方策につき其の実行を期する

天津駐屯の英軍引揚ぐ

英北支駐屯軍の百七十二名は引揚げを前に控へて靜安家路競馬場に於て最後の閲兵式を挙行した写眞㊤は閲兵式㊦英租界碼頭から乗船した引揚兵

重慶斷末魔の相貌

我が空襲に世八ケ所に火災

臺北高商出身で 水泳の花形

戰死した竹村一等兵

日滿ロータリーの 最後的態度決る

國家民族を基礎に發展

宮木知事出府

一篇の詩を遺し 戰ふ祖國へ征く

伊人の外語教授兄弟

繪畫、彫刻、工藝品に 低物價政策を強行

畫商の利益引下を決意

共濟の不足額補塡策 漸く對策案成る

臺鐵一萬從業員に吉報

臺大海南島派遣團 近く歸臺の途に

月餘に亘り汗の奉仕

獻金の美名に隠れる 不德漢に注意あれ

怪しい者は早速届出のこと

國民體操や 精神作興講演

本社主催の合同野營

聖地參拜團

九月上十月に

見事な腕並み

海國日本の氣を吐く

電車内で强盜

帝都で省線内の出來事

千光丸の二番 船舶から發火

旅客のトランクを竊んだ賊

穩當でないとして會社

部分的に

全國で軍兎祭

軍用兎の慰霊と増殖普及

日本國債　支那事變國債　郵便局出賣　いさ下め求おひぜにめたの國お

定期航空

△内・宮定期航空（下地・沖縄間）毎日午後一時三十分発（時刻表は松本清張館前）

△北・仙台定期航空（毎日三時発）

△東京・新潟定期航空（毎日三時発）

△時日の気温

東京の風雨情況

けふの天氣

△東京地方　南東の風雨

△北・仙台地方　南東の風雨

△時日の気温

父内村外海儀　本月十一日午後四時十三分宮城県三陸沖ニテ死去致候ニ付此段謹告仕候

父内村外海儀　本月十一日午後四時十三分宮城県三陸沖ニテ死去致候ニ付此段謹告仕候

父門間稔儀　永々病氣加療中ノ處本日午後四時臺北帝大附屬病院ニテ逝去致候ニ付生前厚知各位ニ謹告仕候也

前代表社員門間稔殿　豫テ病氣療養中ノ處本日午後四時帝大附屬病院ニ於テ逝去致サレ申候條生前厚知各位ニ御通知申上候也

昭和十五年八月二十二日

臺灣電解錫工業株式會社

會計理事門間稔殿　本日午後四時永眠致サレ申候間此段及御通知候也

昭和十五年八月二十二日

法人　臺灣鐵工業協會

今回臺灣砂糖配給統制ニ依リ私共小口加工業者並ニ小口業務用使用者ヘノ配給小賣商ニ指定相受ケ申候ニ就而何卒宜敷御引立之程略儀ナガラ紙上ヲ以テ奉願上候

小口加工業者
小口業務用使用者　各位

御挨拶

臺北市（南）砂糖小賣商組合員
大歳商店　大歳德太郎
酒卷本店　村山末吉
三榮商會　山下榮太郎
北面商店　北面茂一郎
恒記商店　余仁塗

測量技術員募集
臺北帝大附屬病院
臺北市大正町三ノ二
管興業公司

運命判断
泰龍先生
臺北市本町二丁目　臺北ホテル（廿七日まで）

第一万四千五百二十八號　（郵三種郵便物認可）

全日本選手權水上から

【上】第一日男子百米自由形決勝のスタート

覇權海を渡るか

全國女子中等水上豫想

今年こそは〜で絶叫された女子水上競技も、昨年度の成績で年卵より中等競技の女子國大會に多くの期待を買けられた、然るに昨年度に於ける第北部競技に於ける第北部チームは第中野競技は逢くるに至らなかつた事は実に遺憾の極みである、然しながら後者はまだ絶つて居る、来る二十四、二十五日の第日前後市で行はれる全國女子中等競技大會に於ける第北部一高等女競技の成績である

第一の選手尊くなし、皆元気で出發したのは第日前一番乗に乗り出る者の数日十分の期待が出来るのだ、然る中等競技の選手は大物とされて居り、其の年驍カチームの競技としても絶対の栄冠で一度に二、三流チームに低下する用の例は屢々見る所である、其上今年は内地の用能が殆ど不明で豫想が困難であるが昨年度の成績よりして之を豫想する用に成る、昨年度の成績は

優勝　土肥高女　三九點
二位　東京第四高女　二九點
三位　神戸第二高女　二三點
四位　愛知第一高女　一九點
五位　相山高女　一八點
五位　奥羽第高女　一八點

昨年度の第日前の成績は

優勝　第五班　二一七點
二位　第四班　二一六點
三位　第二班　二一五點
四位　第三班　八八點
五位　第六班　八六點
六位　第一班　四九點

優勝　甲科　第四班
二位　第五班
三位　第二班
四位　第三班
五位　第六班
六位　第一班

【写真は足立と長谷】

北一女よ頑張れ

今年こそは〜で絶叫された第北部水上競技も、昨年度の成績で年卵より中等競技の女子國大會に多くの期待を買けられた、然るに昨年度に於ける第北部チームは第中野競技は逢くるに至らなかつた事は実に遺憾の極みである、然しながら後者はまだ絶つて居る、来る二十四、二十五日の第日前後市で行はれる全國女子中等競技大會に於ける第北部一高等女競技の成績である

第一の選手尊くなし、皆元気で出發したのは第日前一番乗に乗り出る者の数日十分の期待が出来るのだ、然る中等競技の選手は大物とされて居り、其の年驍カチームの競技としても絶対の栄冠で一度に二、三流チームに低下する用の例は屢々見る所である、其上今年は内地の用能が殆ど不明で豫想が困難であるが昨年度の成績よりして之を豫想する用に成る、昨年度の成績は

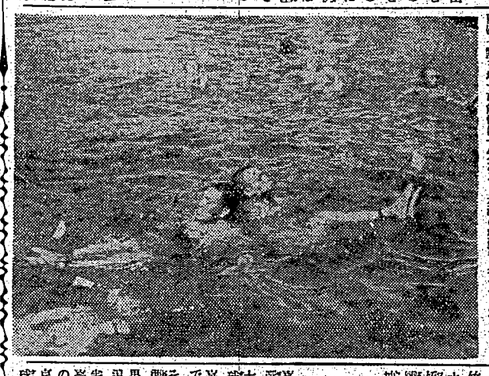
優勝　土肥高女　三九點
二位　東京第四高女　二九點
三位　神戸第二高女　二三點
四位　愛知第一高女　一九點
五位　相山高女　一八點
五位　奥羽第高女　一八點

昨年度の第日前の成績は

優勝　第五班　二一七點
二位　第四班　二一六點
三位　第二班　二一五點
四位　第三班　八八點
五位　第六班　八六點
六位　第一班　四九點

優勝　甲科　第四班
二位　第五班
三位　第二班
四位　第三班
五位　第六班
六位　第一班

【写真は足立と長谷】



人命救助競泳や勇敢な龍戰競技

警官練習所の水泳大會

年々少くない水の犠牲者を出す所の所止策、それには水泳の法を説するとも人命の大切に値する警官の水泳強化をはかられば……と云へるもの目的の一つとして水泳利氏を部に招いて所員全部水泳の練習を行つてゐたが、こ

[illegible]

地元選手善戰す

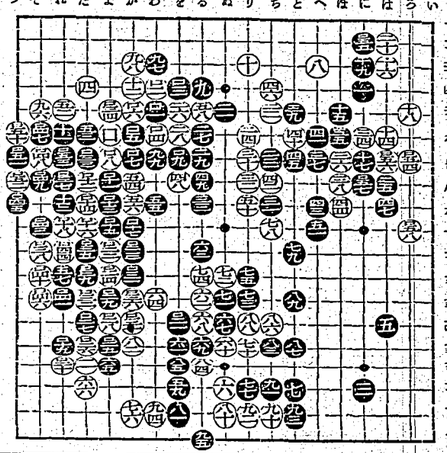
對内地學生卓球戰

[illegible]

五人抜敗退碁戰

本社主催　日本棋院

（第五局ノ十三）



坂田井　榮一男　○先手　坂向（出込中）

○先手　坂向（出込中）　榮一男

雙方侵分に苦心

墨うノ八」に受ければ負け

評解　七段　橋本宇太郎

◇雙方侵分を巡りての攻防戰も、黑百五三と打つに至つて漸く落着し、これから最後の終盤に入るのだ、向も形勢は微妙、雙方苦心

◇當時間氏の持時間一白は一時間三十分の餘裕をもつて居るが、黑は残す處僅か九分、毎度の事ながら

[illegible]

續快男子（133）

大島伯鶴演
今村恒美畫

[illegible]

仁禮の不審

仁禮半九郎、口には強く申しましたものの、そこは祝と子でありまして、しまりに率一の身の上を氣づかひながら、熊撃を終れて半里あまり、山手の方へ参りますと向こから、バラ〜走つて来た百の子供が三人、皆な熊公を見へて大変に。

「ヤアイ大へんだ〜、人殺しだ〜！」

と騒いで居ります、折が折だから半九郎もギヨッとして、

「コレ、子供たち、何だ〜」

と聲をかける、子供は走り寄りながら、

「小父さん〜、今そこへ血だらけになつた大人が来るよ」

「何ッ、そ、それはどんな人だ」

「若いけども強さうな人だよ、その人が血だらけになつて」

「何ッ若い男が血塗れに……」

仁禮半九郎、これを聞くと、モウ辛抱しては居られません、ステツキを振りて、山を飛ぶが如くに走つて行つて見れば、擬宝を嗜き

[illegible]

暑氣あたりに心要の酒命養

古人は——夏時の攝生について訓ふ

此レ皆之ヲ夏ニ暑ニ傷メラレタルニ得テ、熱氣ハ盛ニ皮膚ノ間ト腸胃ノ外トニ蔵ス、此レ營氣ノ舍スル所ナリ、此レ人ヲシテ汗シテ空疎シ腠理ヲ開カシム、因テ熱氣ヲ得テ汗出テ風ニ遇ヒ及ビヌヲ得ルニ浴ヲ以テシ、水氣ハ皮膚ノ内ニ舍シ衛氣ト并居ス。

ひごろ胃腸の弱い人、食慾不振の人、あつさ負をし易き人々は

前掲の古文を讀むと夏時に身體が傷められると「熱氣は盛んに皮膚の間と腸胃の外とに蔵す」と説かれてゐます。古文は、現代語で解しがたい語彙がすくなくありません。

（今の）西洋流の學問を受けた醫家の方々では、あつさあたりの熱氣が胃腸の外壁のあたりに籠るなどと申上げますと何かじら奇矯の如くみられますが、實際には古醫聖の殘された言葉は西洋醫學では及びもつかない深い眞理眞髓を穿つてゐるのであります。まして、暑氣あたりはどうしても胃腸からとしかへなくてはなりません。

（暑・氣）當りを放任しておくと秋口になつて頭の毛がゲツソリと多く抜けたり呼吸器の病氣に犯されたりいたします。

心ある方々は、暑氣當りのあとは——てきたら暑氣當りの未前にあの——信州特産として目本中に名の響いてゐる〝養命酒〟を召し上つてください。

（養・命）酒は、名稱も、命を養ふ酒と書いてあるくらひで、暑氣當りの如き豫後に永く身體に祟るやうな故障をのぞきて身體を護る機能の強い品であります。酒といふ名はありましても、これは藥草藥木の活性精分が酒に溶かしこんであるからの命名であります。

（朝・晩）に小盃一杯をめしあがると、それだけで、藥草藥木の精分は、身體に滲み渡るのが學で特長であります。これをのむと胃腸がとゝのひ、暑氣當りの害は殘らなくなります。鹽澤家三百年の傳統品で昔も今も効能が確かなので、有名であります。

滋養強壮劑として
胃腸衰弱の人
根氣薄弱の人
強腦強精の目的
虚弱體質の人
神經衰弱の人
不眠・息切れの人
疲勞倦怠の人

小瓶　弐　四（弐分）
大瓶　五四弐五（五錢六分）
●全國の藥店及び局指定商店にあり

發賣元　臺灣總督府專賣局
信州上伊郡郡前村大字鷹巣元　養命酒本舗天龍館
東京支店　麻谷　二八四七番
東京出張所　東京市麻布区上通四丁目
電話　麻谷　二八四七番
製藥所　養命酒本舗出張所
東京市荏原区八八五五番

壯強血補
ゼートルブ
實充力精
化强力抗抵
ンモルホトウア血造　藥備常院病大帝各
本社會・病無體一
B1442
社會式株
店商吉友澤藤
町番地區東市阪大
町水區區水日市京東
町門小区区東京
町区小区区和大市大津
ゼートルブ
ゼートルブンゼルアヨキ
ゼートルブドー
ゼートルブナキ
ゼートルブルーコヤアグ
ゼートルブオ不
紀
星遠代無♥東運の動活♥子母

剤法療的學科の
ンモルホオ
ドのトッジコ
結核
呈送文
文献
効能
結核性疾患・肋膜膜炎
虚弱体質・腺病質兒童
に對する最も合理的にして治療と榮養を兼ねたる本邦唯矢の特殊酵素群注射剤！
劃期的創製を誇る本剤の作用は結核惡化の根源となるべき自律神經機能の障碍並に中間代謝の酸化不全を整調し病勢を頓挫好轉せしむると共に虚弱体質を改組し、微熱発汗を消退し、食慾を適確に亢進せしむるの卓效を奏す
結核、肺結核、肺炎加答兒
肋膜膜炎、眼結核、腸結核
腹膜結核、慢性淋巴腺、小兒
虚病質、一般虚弱体質、榮
養及食欲増進等に卓効あり
皮下用　〇、五cc　一、〇cc　二、〇cc
各一〇瓦入・三〇瓦入アリ
大阪市東区淡谷町二丁目
會商品藥田黑
目丁三町本市京東　店支

●頭痛にノーシン●

月の友五百番香水
ワズカ一滴数日かをる
御外出には是非!!

人魚を喰べた様に
娘時代を、とうに過ぎ去つたのに、いつまでも飽今とお若い御婦人の事を「人魚でも喰べてゐるのですか」と冗談を言ひますが、冗談ではなしに顔の小皺を防ぎ、何時までも肌を若々しく保たせる藥用化粧水アミノコロンは、あこがれの人魚の様に、今御婦人にもてゐるのは無理ではありません
※アミノコロンは肉や皮を創る大切な榮養素アミノ酸を、直接肌に補給する今までにない化粧水です、その獨自の働きで小皺・ニキビ・ソバカス・肌荒れなど皮膚障碍を防ぎ、素肌を若返へらせます！
アミノコロン
デパートにあり
本舗　東京麻布区有栖川宮
東京・横浜・名古屋・大阪・神戸・福岡・仙台・札幌・京都・新潟・長崎・熊本・鹿児島・高知・高松・金沢・富山・岡山・広島・福井・福島・宇都宮・前橋・甲府・長野・静岡・浜松・名古屋・岐阜・大津・和歌山・奈良・鳥取・松江・山口・徳島・高松・高知・福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・那覇・仙台・盛岡・秋田・青森・函館・札幌・旭川・釧路・帯広・室蘭・小樽・新潟・長岡・高田・金沢・福井・甲府・長野・高崎・宇都宮・水戸・千葉・横浜・横須賀・浦和・大宮・熊谷・川越・所沢・八王子・立川・青梅・秩父・川崎・横須賀